

青年協ニュース

全国の取り組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX：03-3875-6270 か seinen@irouren.or.jp まで

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。

楽しかった！今度はアクトで会おう！

「青年学習交流集会」に106名参加

5月28～29日、東京・大久保のホテル海洋にて、「2005年青年学習交流集会」が開かれました。7全国組合29県医労連から54単組・支部106名が参加。今回は、大阪が5単組支部13名、公共労が6支部11名と頑張ってくれました。

三村真理子議長の開会あいさつの後、最初に池田寛日本医労連副委員長に、「いい仕事をするために、自分たちの働き方を考えよう！」とのテーマで講演していただきました。

JR西日本の脱線事故に触れ、「命を守る医療職場で働く私たちにとっても大変身近な事故。この間、続発する医療事故や毎日の過密労働で8割の労働者が慢性疲労を訴えている。医療労働者の自殺率も高まっている。私たちが目指す良い医療・介護を実現するには、働く自分たちが健康でなければならない」と訴えられました。途中、ストレスチェックを行いました。参加者の半分以上がうつ病の危険信号を抱えている状況でした。

その後、初の試みでしたが、ゲームによる班分けを行い、仲良くなったところで労働基準法やメンタルヘルスに関するテストに取り組みました。結構な難問もあり、参加者も頭を抱えていましたが、「勉強になった。職場でもやってみよう」との声も聞かれ、大変好評でした。

夜の交流会では、5月のニューヨークNPT代表団に参加した三村議長と関信ブロック青年委員の吉田直弘さんからプロジェクターを使って報告も行われました。

2日目は、引き続き班討論で、日常の職場問題や組合活動について話し合いました。最後に、田中千恵子委員長から、「日本医労連の歴史と今日的課題」と出して、講演してもらいました。先輩たちが作ってきた歴史や権利などが語られ、21世紀を担う私たちが自信と誇りを持って青年部活動に取り組もうと、強く訴えられました。

参加者からは、「アクト並に楽しかった。今度はアクトで会いたい」「普段聞けない話がたくさん聞いて役にたった。頑張るモチベーションが持てた」などの感想が寄せられました。

(青年協副議長・関西ブロック担当：奥本竜夫さん)



「木とリス」ゲームで仲良く

“女装クイズ”が意外と大人気！

兵庫県医労連新歓パーティ

兵庫県医労連と民医労では、4月16日土曜日にディナーパーティ形式で新人歓迎会を行いました。9単組140名が参加し、大盛り上がりでした。

毎年恒例のきき茶ゲームと今回行った女装クイズが意外と難しく楽しんでもらえたようでした。特に女装クイズの準備を進めて行く中で、運営委員どおしの仲も良くなって、新歓の終わりには、一本締めを2回もするほど、団結してました。

青年部で、女装クイズの案が出た時は、『そんなん出来るかな？やってみえんかな？』と不安もありました。でも、みんながやりたいって盛り上がったので、やってみよって思い…結果的に大成功だったので、ほっとしました。

企画を立てる側の要求もちゃんと聞いて、実現の為の努力をみんなですて、後の振り返りをちゃんとしていくのが、当たり前だけど、青年部が成長して行く為に、大事なんだと感じました。二次会は、各単組でカラオケなどをしました。みんな、十分交流できたとのことで、私も3時まで歌い続けました。…なんせ、楽しかったです。

今回は、私はあんまり動かないようにしました。そして、みんながてきぱきと動いているのを見て、『もうワシも卒業じゃな…』と古亀のような気分になりました。

(兵庫県医労連青年部書記長・藤元綾子さん)



平和ツアーin長野(7・1~3)締め切り迫る！

日時：2005年7月1日(金)13時 上田駅集合～3日(日)12時穂高 or 松本駅解散

参加費：36,000円(2泊5食、バス代、見学費など含む)

おもな内容：無言館、松代大本営(県教組より案内)、ちひろ美術館、わさび大農園などなど

問い合わせ：日本医労連平和国際対策委員会(03-3875-5871)

平和の掲示板：<http://6314.teacup.com/loveandpeace/bbs>

もよろしく！ 積極的なみなさんの投稿・励ましをお願いします。

青年協二ニュースの充実・青年部活動交流のためには、みなさん方からの情報提供が重要です。作成した二ニュースはもちろん、今後の予定でもかまいません。メールでお願いします。併せて5月末日締め切りのアクト活動状況報告用紙の提出もよろしく！